


*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。


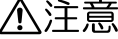
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。




 B360/B37/B47 シリーズ	適応車種
	モノロックベース用

■ご使用前に必ず、ご確認ください■


- ※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。
- ※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
	注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。		その他の警告及び注意を告げるものです。
	実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノロックベース専用品です。GIVI モノキーベース (M3、M5、M7) などのベースには取り付けできません。また、GIVI 社指定以外のベースプレートには使用しないでください (保証対象外)。
	<ul style="list-style-type: none"> 指定最大積載重量 (ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量) は 3kg です。ケースやフィッティング、純正キャリア等の指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。
	<ul style="list-style-type: none"> ケース脱着が困難な場合は、ケース取り外しボタンやベースプレート勘合部に不用意に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合 (保障対象外) が発生する場合があります。
	<ul style="list-style-type: none"> この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。変形や破損など予期せぬ不具合 (保障対象外) の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行なわないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害 (何れも保証対象外) の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> オフロードなど悪路での走行使用は行なわないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害 (何れも保証対象外) の原因となります。

注意



実施

- パッケージ開梱時やその後の商品取り扱い時に、パッケージや商品端面で指を切るなど予期せぬ怪我や事故、内容物の破損など（何れも保証対象外）が発生する場合があります。十分ご注意ください。
- この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。 未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
- この商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。経年変化や使用損耗により素材劣化が生じ、予期せぬ不具合（保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備を行なってください。 定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害、および経年変化や使用損耗により発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ケース脱着作業は安定した平らな場所で、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで確実に行ってください。 作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に部品破損や脱落など予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ケースの蓋を開ける際は、所定の制御範囲を超えて、ヒンジ部に無理な力が掛かるまで最大開口させないでください。 変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。
- ケースの蓋を閉める際やロックして走行使用する際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。 変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。
- この商品を車体に取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。 操舵感覚や制動感覚に慣れるまでは十分慣らし運転を行ってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。
- 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。



その他

- この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノロックベース専用用品です。指定された GIVI 社の適応商品以外との組み合わせは未確認（保証対象外）につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。
- 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。 表面の傷や歪み、蓋の勘合具合、ベースプレートへの組付フィット感など、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。
- ご使用環境やご使用状況によってはケース内部が高温になる場合があります。
- この商品は防滴性を考慮した設計ですが、完全防水ではありません。ケース内容物の防水・破損対策はお客様の自己責任で行なっていただく必要があります（保証対象外）。あらかじめご了承ください。
- リフレクター（レンズ）への水の浸入は保証対象外です。雨天走行時や洗車時などはリフレクター（レンズ）内部に水が入ることがありますのであらかじめご了承ください。
- ケース自体は施錠できますが、盗難を完全に防止することはできません。車両を離れる際はケース内に貴重品を入れたままにしない、ケースを取り外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。
- 走行中ケース本体とモノロックベースのガタが気になる場合は、ベースラバー Z126A（90606）を別途お買い求めください。
- 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。 ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。
- この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

商品内容

	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	ケース (47 リットル)	1	⑥	六角穴付きボルト (M6 × 30)	4
②	キー	2	⑦	ナイロンロックナット (M6)	4
③	ベース (ラバー)	1	⑧	タッピングスクリュー	2
④	スクエアワッシャ	4	⑨	ベースカバー	1
⑤	波形プレート	4			

ベース取り付け方法

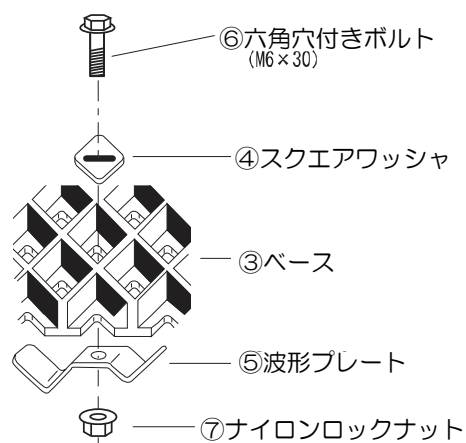
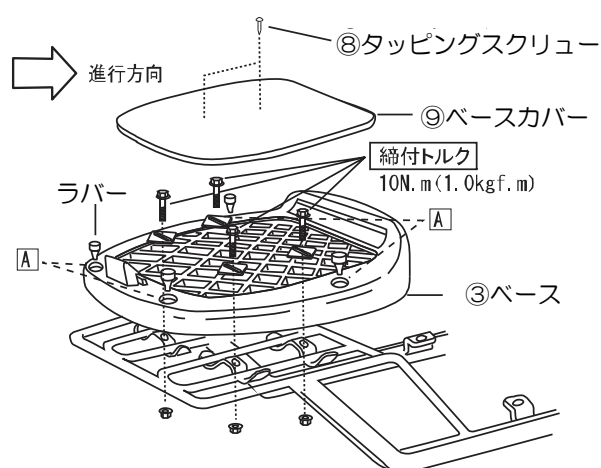
- ⑨ベースカバーをマイナスドライバー等を利用し取り外します。この際⑨ベースカバーの爪を折らない様に注意してください。
- 車輛のキャリアの上に、④スクエアワッシャ、⑤波形プレート、⑥六角穴付きボルト、⑦ナイロンロックナットを使用して③ベースを取り付けます。締付トルク 10N・m (1.0kgf・m)

△注意 車体側のキャリアの形状によっては、③ベースが変形する場合があります。そのまま取り付けると、①ケースが取り付けできない場合があります。市販のワッシャやスペーサーを利用し、③ベースが変形しない様に組みつけてください。

- ③ベースに⑨ベースカバーを取り付けます。

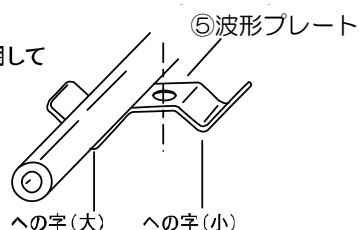
△注意 ⑨ベースカバーがはまりにくい場合は、タオルなどをかぶせ、プラスチックハンマー等で軽く叩きながらはめ込みます。その際、⑨ベースカバーの爪を折らない様に注意してください。

- ⑧タッピングスクリュー(2本)で⑨ベースカバーを止めます。

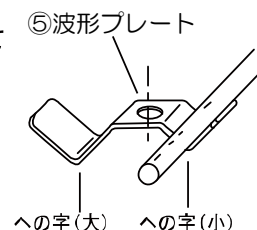


⑤波形プレートの使用方法

太いパイプの場合
への字(大)側を使用して
取り付ける。



細いパイプの場合
への字(小)側を使用して
取り付ける。



①ケースを開く

1. ①ケースのカギ穴に②キーを差し込みます。(図 1 参照)

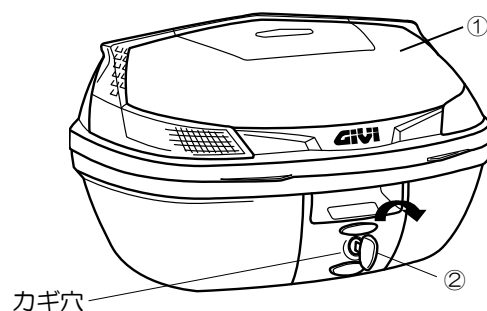


図 1

2. ②キーを右（時計方向）に回し、ケースオープン位置に合わせます。
(図 2 参照)

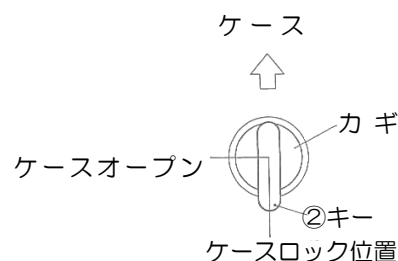


図 2

3. カギ穴上部の赤いボタンを押すとケースのロックが解除されます。
(図 3 参照)

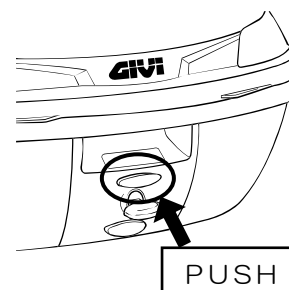


図 3

4. ①ケースのフタを持ち上げます。(図 4 参照)

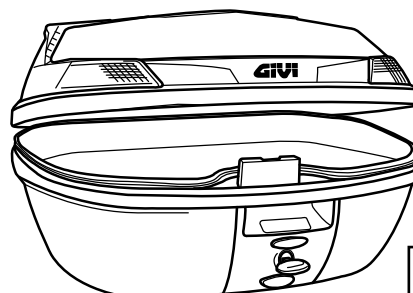


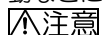
図 4

①ケースを閉じる

1. ①ケースのフタを閉めます。(図 5 参照)



- フタを閉める際には、①ケース内への②キーの閉じ込めにご注意ください。閉じ込め防止のためにも②キーをカギ穴へ取り付けた状態でフタを閉めるようにしてください。
- フタが完全に閉まっていない状態で使用しますと走行中の振動などによりフタが開く可能性があり非常に危険です。



- 必ず、①ケースの下側を押さえて上下方向から挟み込むように「カチッ!」というまでフタを閉めてください。
 - ①ケースのフタを無理に閉めないで下さい。ケースロック等の破損により、①ケースのフタが閉められなくなる場合があります。
2. ①ケースのフタが確実にロックしている事を確認します。
3. ②キーを左（反時計方向）に回し、ケースロック位置に合わせます。ケース開閉ボタンがロックされます。
4. ②キーを抜きます。

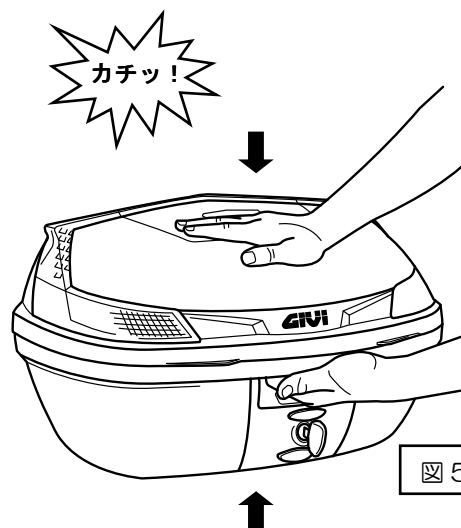


図 5

①ケースを取り付ける

1. 車体に取付けたマウント部に①ケースを引っ掛けます。
(図6参照)
2. ①ケースを上から押さえます。この際ベースA部と①ケースのロック部分の位置が合っている事を確認します。
3. 上ボタンを開けた状態で①ケースを、左手で③ベースを持ち上げ気味にしなが、右手で①ケースの底部を上から押さえロックします。
(図7参照)
4. ①ケースが③ベースから外れない事を①ケースを上方向に持ち上げて確認します。

⚠注意

- ・①ケースを無理に取り付けしないで下さい。ロック機構が破損し、①ケースの取り付けが出来なくなる場合があります。

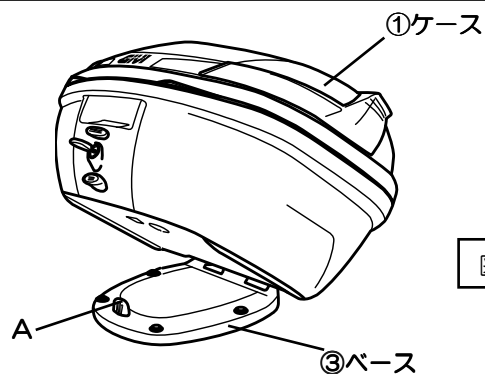


図6

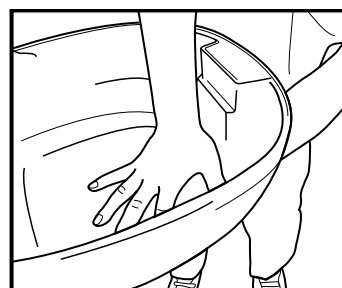


図7

⚠警告

- ・①ケースのロック部分が、確実に③ベースへロックされているか、走行前に必ず確認して下さい。確実にロックされていませんと、走行中に①ケースが落下し、大変危険です。
- ※走行中①ケースのガタツキが気になる場合は、ベースラバー Z126A (90606) を別途買い求めください。

①ケースを取り外す

1. ①ケースのカギ穴に②キーを差し込みます。
2. ②キーを右（時計方向）にいっぱいまで回します。
3. ケース取外しボタンを押しながら、①ケースを持ち上げます。(図8参照)

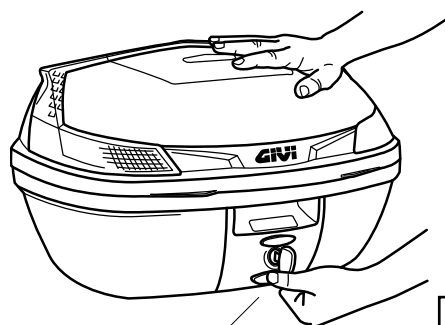


図8

ご使用上の注意

1. 車種専用のステーを使用していない車両は、ケースを取り付けるキャリアの最大積載量を超えないようにしてください。ケース単品の重量が車体の最大積載量を越える場合があります。車体の破損・運転操作に悪影響が出ます。
2. ケースは確実に取り付け、走行前には必ずケースを持ち上げ外れない事を確認してから走行してください。
3. 貴重品や振動、耐熱性、耐水性に劣るものはケースの中に入れてください。内容物の取り扱いは自己責任でお願いします。当社ではいかなる場合でも内容物に関しての補償はいたしません。

オプション品バックレスト装着時の補足説明

- 走行中のケース脱落防止、キャリアの破損防止、ライダーの落車防止の為に下記の使用法を守ってお使いください。ケースが外れる可能性があり大変危険です。
- バックレストは補助的なものです。常に体重をかけた状態で使用しないでください。ケースが外れたりキャリアが破損した場合は落車の可能性があり大変危険です。
※ケースやフィッティングはライダーの体重を支えるようには設計されておりません。
- バックレストの有り無しに関係なく、ケースやキャリア、専用フィッティングに寄りかかったり過度の力をかけない様にしてください。
ケース本体や取り付け部分、キャリア、専用フィッティングが破損しケースが外れる可能性があり大変危険です。